

2021

昭和信用金庫の現況

令和3年度 上半期のご報告
(令和3年4月1日～令和3年9月30日)

♡
大好きな
街
応援します

創業昭和7年 本店下北沢



昭和信用金庫



昭和信用金庫は大好

平素は昭和信用金庫に格別のお引立てとご愛顧を賜り、
厚く御礼申し上げます。

皆さまにおかれましては、長引くコロナ禍にあって、
ご苦勞もいかにばかりかと案じております。
心からお見舞い申し上げます。

このたび、令和3年度上半期（令和3年4月～9月）の経営内容や
事業活動をご報告する『昭和信用金庫の現況2021』を作成いたしました。
是非お読みいただき、
当金庫について一層のご理解をいただければ幸甚でございます。

昭和信用金庫は、昭和7年の創業以来、
「相互扶助」「共存共栄」の精神のもと、
地域社会の繁栄に貢献することを経営理念に活動しております。
今後とも変わらぬご愛顧とご高配を賜りますよう、
心よりお願い申し上げます。



きな街、応援します。

経営理念

昭和信用金庫は、創業の理念である「相互扶助」「共存共栄」の精神のもと、

- 第一に、お取引先のご繁栄を願い誠意を尽くします。
- 第二に、地域社会の発展に貢献いたします。
- 第三に、調和のある健全経営を目指します。

新たな中期経営計画を推進

昭和信用金庫では、令和3年度から新たな中期経営計画「お客さまの役に立つ。」～新たな社会環境における「変わらぬお客様との長期的関係構築」への取組み～を掲げ、「お客さまの役に立つ。」ことを目指しています。

昭和信用金庫の概要

創 立：昭和7年12月17日

純 資 産：262億4,403万円

出 資 金：12億9,521万円

会 員 数：22,451名

本店所在地：世田谷区北沢1丁目38番14号

預 金：4,570億478万円

貸 出 金：2,016億231万円

店 舗 数：本支店19店舗、店外ATMコーナー2か所

役 職 員 数：324名

営 業 地 区：東京都23区、調布市、三鷹市、狛江市、国立市、日野市、府中市、稲城市、武蔵野市、多摩市、西東京市、小金井市、国分寺市、小平市、立川市、東久留米市、および神奈川県川崎市多摩区、麻生区

(令和3年9月30日現在)

●記載している計数は、金額は単位未満を、%は小数点第3位を切捨てて表示しています。

新型コロナウイルス感染症拡大に対する支援

各種個別経営相談会を開催（毎月）

当相談会は、事業者が抱えているさまざまな経営課題の解決を図るために、4月より毎月第一から第四水曜日にサポートプラザで開催しています。

事前予約制で、サポートプラザでの面談、もしくはZOOMでのリモート相談の方法があります。

売上向上、補助金、経営の相談、税務相談、弁護士相談、労務相談などのさまざまなお相談に対応しています。

各種相談会ならびに全店舗の「経営相談窓口」も積極的にご活用ください。



事業者の資金繰りを支援

当金庫は、昨年発生した新型コロナウイルスの感染拡大以降、その影響を受けた事業者の皆さまの資金繰りの支援を続けてきました。政府が支援する実質無利子・無担保融資も活用しながら融資を行ってきた結果、今年度の感染症対応関連貸出は286件、金額は37億円となりました。昨年度からの累計では3,234件、金額は357億円となっています。

しょうわビジネスクラブ会員限定 特別オンラインセミナーを開催

当金庫の取引先企業の交流による情報交換・ビジネスマッチングを通じて課題解決を図る「しょうわビジネスクラブ」の会員向けにZOOMオンラインセミナーを5月25日に開催しました。

講演：逆境に負けない強い中小企業の在り方

～100食限定「佰食屋」はコロナにどう挑み、店を変革させたのか～

講師：中村朱美氏（株式会社minitts代表取締役）

新型コロナウイルスワクチンの 職域接種を支援

当金庫は、区内の事業所・商店の皆さまが安心して営業を継続できるよう、新型コロナウイルス感染症のワクチン職域接種会場を提供しました。

当金庫は令和2年2月に全店舗とサポートプラザに資金繰りや経営に関する総合的な「経営相談窓口」を設置して以来、給付金・協力金などの申請をサポートし、また各種の相談会とセミナーを実施してきた経緯があります。当金庫は、お客さまの安全・安心を第一に、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組むとともに、地域のお客さまへの支援に緊急かつ即応態勢で臨んでいます。

●職域接種の概要

事業主体：公益財団法人 世田谷区産業振興公社

公益財団法人 世田谷区保健センター

会場：下北沢会場（昭和信用金庫本店）



事業再構築補助金申請をサポート

令和3年度から導入された国の事業再構築補助金について、事業者の補助金申請をサポートしています。

当金庫は、第1回公募は申請支援先24のうち10件、第2回公募は申請支援先23の内13件が採択されました。

事業再構築補助金：新分野展開や業態転換、事業・業種転換、事業再編又はこれらの取組みを通じた規模の拡大等、思い切った事業再構築に意欲を有する中小企業等の挑戦を支援するものです（中小企業庁HPより抜粋）。

「本店・本部」がグランドオープンしました

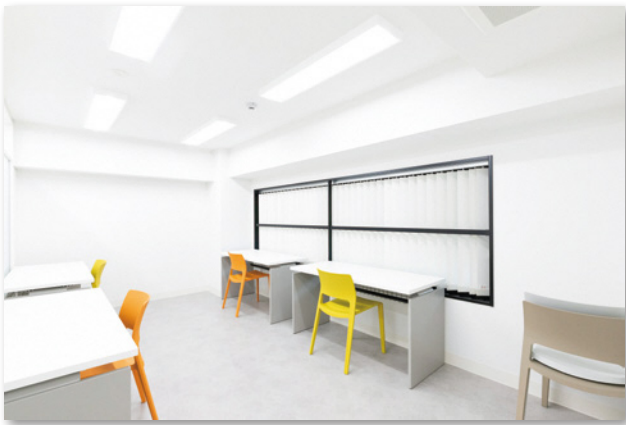
当金庫の「本店・本部」を58年ぶりに建替え、令和3年5月6日にグランドオープンしました。災害への備えと省エネを両立し、お客さまの使い勝手にも配慮した設計となっています。



インキュベーション施設「スタートアップしもきた」がオープン

「スタートアップしもきた」は新本店・本部棟とともに、令和3年5月6日にオープンしました。昨年11月にオープンした「スタートアップえびす」と同じく、創業後間もない事業者がオフィスとして利用できる東京都認定のインキュベーション施設です。

当金庫のネットワークを活かした多面的なサポートを行い、地域活性化につながる創業支援を強化しています。



施設概要

- ▶ **オフィス（個室）5室（本店登記可能）**
 - ・机 ・イス ・電源コンセント ・エアコン
 - ・個室ドアはキーレックス付き
 - ・1階施設入口に専用ポスト
- ▶ **コワーキングスペース（本店登記可能）**
 - ・フリーアドレスデスク ・ロッカー
- ▶ **共用設備**
 - ・Wi-Fi ・男女トイレ ・複合機
- ▶ **利用時間**
 - ・24時間利用可（宿泊使用は不可）

当金庫の入居者向けサービス

- ① インキュベーションマネージャーによる経営ノウハウの提供・相談
- ② 創業期、成長期、各ステージに合わせた専門家の紹介
- ③ 当金庫のネットワークによる事業支援

オリジナル冊子『じもイチ』を発行

令和3年5月6日の新本店・本部のグランドオープン記念として、また、コロナ禍において厳しい経営環境にある飲食業の皆さまの本業支援のために、地元飲食店応援企画冊子『じもイチ』を発行しました。

コンパクトで持ち運びやすい冊子に当金庫本支店近隣の飲食店の情報や、クーポン券を掲載しています。

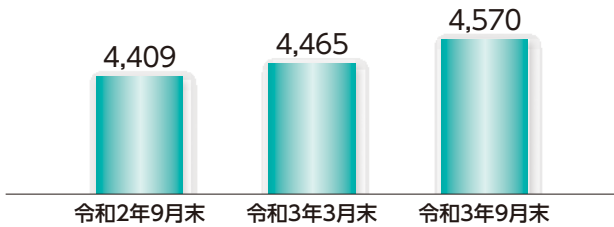


令和3年度上半期の業務概況

預金残高について

預金は、コロナ禍の厳しい状況に見舞われた事業者の皆さまが、当金庫からの融資や各種給付金などで手元資金を確保された結果、前期比104億円増加し、4,570億円となりました。

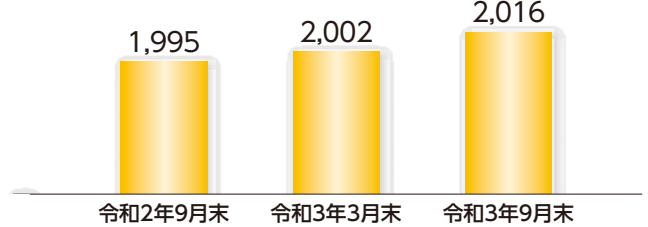
(単位:億円)



貸出金残高について

貸出金は、事業者の皆さまの資金繰り支援に取り組んだ結果、13億円増加し、2,016億円となりました。これからも、厳しい状況が続く事業者の皆さまの支援に努めてまいります。

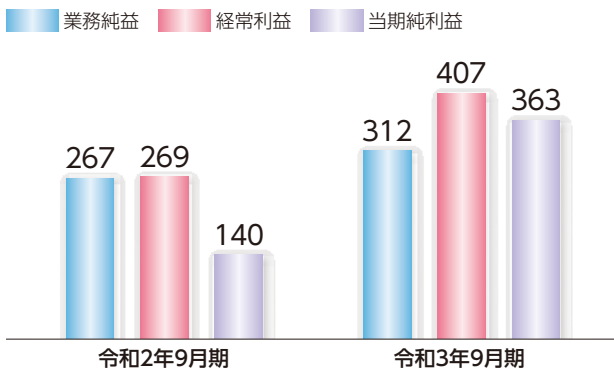
(単位:億円)



収益の状況について

業務純益については、経費削減の効果により前年同期比で増益となりました。経常利益、当期純利益についても、有価証券売買に伴う利益により増益となりました。

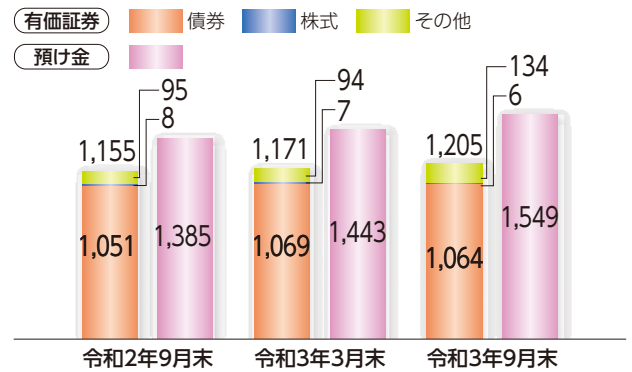
(単位:百万円)



有価証券等の状況について

皆さまからお預かりしている預金積金は、貸出金のほかに有価証券および預け金として運用しています。安全性・流動性を最優先にした、堅実な運用を行っています。

(単位:億円)



有価証券の時価情報について

当金庫は、公社債を中心に安全性を重視した堅実な運用を行っています。保有する有価証券全体の評価益は13億94百万円となっています。

満期保有目的の債券

(単位:百万円)

	令和3年3月末					令和3年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち		貸借対照表計上額	時価	差額	うち	
				うち益	うち損				うち益	うち損
満期保有目的の債券合計	14,825	15,054	229	244	15	14,467	14,729	261	266	4
地方債	10,925	11,137	211	211	-	10,567	10,769	202	202	-
社債	200	200	0	0	-	200	200	0	0	-
その他	3,700	3,717	17	32	15	3,700	3,759	59	64	4

その他有価証券

(単位:百万円)

	令和3年3月末					令和3年9月末				
	取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額(時価)	評価差額	うち		取得原価(償却原価)	貸借対照表計上額(時価)	評価差額	うち	
				うち益	うち損				うち益	うち損
その他有価証券合計	101,141	102,290	1,149	1,399	249	104,939	106,072	1,132	1,330	198
株式	574	768	194	218	23	464	657	193	208	15
債券	94,752	95,779	1,027	1,147	119	94,656	95,664	1,007	1,058	51
国債	504	515	10	10	-	504	513	8	8	-
地方債	41,412	42,095	683	687	4	41,635	42,185	550	550	-
社債	52,835	53,169	333	449	115	52,517	52,965	447	499	51
その他	5,814	5,741	▲72	33	106	9,818	9,750	▲68	63	131

(注)「その他」は、外国証券および投資信託等です。

自己資本比率について

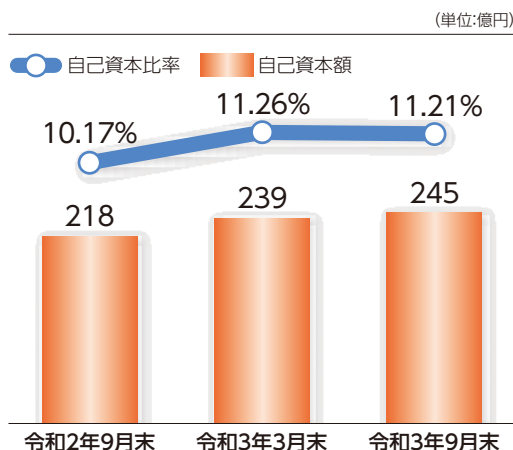
自己資本比率は、金融機関の健全性・安全性を示す代表的な指標です。

当金庫の令和3年9月末の自己資本比率は11.21%となり、国内で営業する金融機関に求められている基準の4.00%を大幅に上回る水準を維持しています。

なお、公的資金や劣後ローン等による自己資本の増加はありません。

(単位:百万円)

	令和3年3月末	令和3年9月末
自己資本の額	23,953	24,518
コア資本に係る基礎項目の額	24,145	24,705
コア資本に係る調整項目の額	191	187
信用リスク・アセット	204,366	210,287
オペレーショナル・リスク相当額の合計額÷8%	8,334	8,334
自己資本比率	11.26%	11.21%



業種別貸出金残高について

当金庫は、お客さまのさまざまな資金ニーズにお応えし、地域経済の活性化に貢献できるよう、積極的に融資を行っています。事業者の皆さまには設備資金や運転資金を、個人の皆さまには住宅ローン、消費性ローン等をご融資させていただいています。

(単位:先、百万円、%)

業種別区分	令和2年9月末			令和3年3月末			令和3年9月末		
	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比	貸出先数	貸出金残高	構成比
製造業	136	3,244	1.62	149	3,575	1.78	145	2,849	1.41
農業、林業	1	6	0.00	-	-	-	-	-	-
建設業	379	7,421	3.71	407	7,866	3.92	407	8,124	4.02
情報通信業	28	546	0.27	32	673	0.33	35	760	0.37
運輸業、郵便業	40	1,708	0.85	43	1,398	0.69	44	1,413	0.70
卸売業、小売業	627	13,288	6.65	632	14,009	6.99	642	14,801	7.34
金融業、保険業	8	3,025	1.51	10	3,047	1.52	10	3,050	1.51
不動産業	1,186	93,402	46.80	1,201	91,863	45.87	1,214	92,743	46.00
物品賃貸業	3	90	0.04	3	69	0.03	3	58	0.02
学術研究、専門・技術サービス業	191	2,314	1.15	202	2,540	1.26	209	2,623	1.30
宿泊業	9	1,868	0.93	9	2,093	1.04	9	2,117	1.05
飲食業	765	10,145	5.08	797	10,364	5.17	802	10,614	5.26
生活関連サービス業、娯楽業	341	4,299	2.15	369	4,473	2.23	377	4,435	2.19
教育、学習支援業	44	2,158	1.08	44	2,218	1.10	49	2,301	1.14
医療、福祉	175	4,442	2.22	183	4,512	2.25	178	4,414	2.18
その他のサービス	690	12,728	6.37	737	13,629	6.80	752	14,082	6.98
小計	4,623	160,693	80.52	4,818	162,335	81.06	4,876	164,392	81.54
個人	4,500	38,873	19.47	4,332	37,929	18.93	4,150	37,209	18.45
合計	9,123	199,566	100.00	9,150	200,264	100.00	9,026	201,602	100.00

(注)業種別区分は、日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

不良債権の状況について

令和3年9月末時点の不良債権は70億92百万円、不良債権比率は3.50%です。不良債権70億92百万円に対しては、担保や保証52億70百万円と、貸倒引当金11億22百万円により90.14%が保全されています。その差額6億99百万円が未保全ですが、特別積立金197億33百万円により十分にカバーされています。

(単位:百万円、保全率・引当率=%)

	令和3年3月末						令和3年9月末					
	開示残高(A)	保全額(B)	担保・保証等による回収見込額(C)	貸倒引当金(D)	保全率(B)/(A)	引当率(D)/(A-C)	開示残高(A)	保全額(B)	担保・保証等による回収見込額(C)	貸倒引当金(D)	保全率(B)/(A)	引当率(D)/(A-C)
金融再生法上の不良債権	7,505	7,022	5,643	1,378	93.55	74.03	7,092	6,393	5,270	1,122	90.14	61.61
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	501	498	407	91	99.50	97.36	445	445	322	122	100.00	100.00
危険債権	4,702	4,620	3,635	984	98.25	92.30	4,643	4,356	3,651	705	93.82	71.09
要管理債権	2,302	1,903	1,599	303	82.66	43.20	2,004	1,591	1,297	294	79.42	41.67
正常債権	193,297						195,079					
合計	200,803						202,172					

(注)令和3年9月末の金額は、同年3月末時点における債務者区分を前提とし、全債務者について9月末残高を反映させております。債務者区分の変更については、新たに財務状況を確認した先に関し債務者区分の見直しを実施しております。また、同年4月から9月末までの間に延滞、不渡り、倒産等の客観的な事実ならびに財務状況の変化等が把握できた債務者について、当金庫の自己査定基準により債務者区分の見直しを実施しております。なお、「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。

店舗ネットワーク



①	本部	〒155-0031	東京都世田谷区北沢1-38-14	☎ 03 (3422) 6182 (代)
①	本店	〒155-0031	東京都世田谷区北沢1-38-14	☎ 03 (3422) 6181 (代)
②	新宿支店	〒160-0023	東京都新宿区西新宿1-3-7	☎ 03 (3342) 3821 (代)
③	三軒茶屋支店	〒154-0024	東京都世田谷区三軒茶屋1-41-10	☎ 03 (3421) 6101 (代)
③	三軒茶屋支店 せたがや市場出張所	〒157-0074	東京都世田谷区大蔵1-4-1	
④	京橋支店	〒104-0041	東京都中央区新富2-4-2	☎ 03 (3552) 4091 (代)
⑤	経堂支店	〒156-0052	東京都世田谷区経堂2-3-2	☎ 03 (3420) 4121 (代)
⑥	烏山支店	〒157-0062	東京都世田谷区南烏山4-12-7	☎ 03 (3300) 1361 (代)
⑦	大橋支店	〒153-0044	東京都目黒区大橋2-22-5	☎ 03 (3469) 0315 (代)
⑧	明大前支店	〒156-0043	東京都世田谷区松原2-44-2	☎ 03 (3323) 0511 (代)
⑨	えびす支店	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿1-5-7	☎ 03 (3444) 4211 (代)
⑩	八幡山支店	〒168-0074	東京都杉並区上高井戸1-1-11	☎ 03 (3329) 1021 (代)
⑪	多摩川支店	〒182-0025	東京都調布市多摩川5-5-1	☎ 042 (481) 6211 (代)
⑫	池の上支店	〒155-0032	東京都世田谷区代沢2-44-14	☎ 03 (3422) 3141 (代)
⑬	下高井戸支店	〒156-0043	東京都世田谷区松原3-30-8	☎ 03 (3321) 4155 (代)
⑭	代田橋支店	〒156-0041	東京都世田谷区大原2-27-31	☎ 03 (3328) 0151 (代)
⑮	上北沢支店	〒156-0057	東京都世田谷区上北沢3-32-13	☎ 03 (3302) 8111 (代)
⑯	つつじが丘支店	〒182-0006	東京都調布市西つつじヶ丘3-31-2	☎ 042 (482) 0211 (代)
⑰	三鷹支店	〒181-0012	東京都三鷹市上連雀8-4-8	☎ 0422 (47) 3131 (代)
⑱	東小金井支店	〒184-0011	東京都小金井市東町4-42-21	☎ 042 (384) 1521 (代)
⑲	桜上水支店	〒156-0045	東京都世田谷区桜上水4-17-2	☎ 03 (3329) 3241 (代)
⑳	サポートプラザ	〒155-0031	東京都世田谷区北沢2-24-5	



昭和信用金庫

〒155-0031 東京都世田谷区北沢1丁目38番14号

<https://www.shinkin.co.jp/showa/>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



本誌は、FSC®認証紙を使用し、
環境に配慮した植物油インキを使用しています。